



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 生化学工業株式会社

コード番号 4548 URL <http://www.seikagaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水谷 建

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 針生 敦司 TEL 03-5220-8950

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,954	12.0	2,050	31.1	2,575	22.1	1,941	15.0
27年3月期第2四半期	14,247	△7.5	1,564	△55.1	2,109	△44.2	1,687	△45.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 2,869百万円 (17.2%) 27年3月期第2四半期 2,448百万円 (△27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	34.18	—
27年3月期第2四半期	29.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	83,909	72,540	86.5
27年3月期	80,889	70,410	87.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 72,540百万円 27年3月期 70,410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
28年3月期	—	13.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,650	3.8	2,400	0.7	3,800	△5.2	2,900	△20.6	51.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、『添付資料』P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、『添付資料』P. 3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	58,584,093株	27年3月期	58,584,093株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,779,397株	27年3月期	1,778,994株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	56,804,888株	27年3月期2Q	56,805,675株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、平成27年11月6日より当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の売上高は、海外医薬品の数量増や円安効果により、前年同期と比べ12.0%増の159億5千4百万円となりました。

利益につきましては、高萩工場第5製剤棟の減価償却費や、米国における腰椎間板ヘルニア治療剤SI-6603等の開発テーマ進展に伴う研究開発費が増加したものの、売上増により営業利益は31.1%増の20億5千万円となりました。経常利益は、円安幅の縮小に伴い保有外貨建資産の為替評価益が減少したことなどにより22.1%増の25億7千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期にあった一過性の税率低減要因が終了したことから15.0%増の19億4千1百万円となりました。

セグメント別の売上概況

<医薬品事業>

- ・国内医薬品（87億9百万円、前年同期比0.5%増）

関節機能改善剤アルツは、市場全体がほぼ横ばいで推移するなか、後発品使用促進の影響を受け医療機関納入本数は微減となり、当社売上は前年同期並みとなりました。

眼科手術補助剤オペガンは、競合が激化するなかで医療機関納入本数が減少し、当社売上も微減となりました。

内視鏡用粘膜下注入材ムコアップは、医療機関納入本数が増加しましたが、当社売上は前年同期の出荷が高水準であった反動を受け減少しました。

- ・海外医薬品（38億3千万円、同56.4%増）

5回投与の関節機能改善剤スパルツは、米国において3回投与の競合品が引き続き売上を伸ばすなかで、販売提携先の拡販努力により現地販売は前年同期並みに留まりました。当社売上はスパルツのブランド名変更*に伴う新包装品の先行出荷や円安により増加しました。

*再投与の安全性に関する追加承認取得に合わせて、米国販売におけるスパルツのブランド名を「スパルツFX」に変更し、平成27年10月より販売を開始しました。

中国向けアルツの現地販売は、政府による価格政策変更等に伴い、医療機関における購買動向にばらつきがあったことから、ほぼ横ばいに留まりました。当社売上は販売提携先が流通方針変更により在庫水準を高めたことに加え、円安効果もあり増加しました。

単回投与の関節機能改善剤ジェル・ワンは、米国における現地販売及び当社売上が増加しました。当社では、販売提携先の合併により拡充した現地営業体制を強力で支援することで、更なる販売数量増加を目指していきます。

- ・医薬品原体（6億6千1百万円、同1.4%増）

ヒアルロン酸の減少をコンドロイチン硫酸の増加で補い、ほぼ前年同期並みとなりました。

これらの結果、医薬品事業の売上高は132億1百万円（同12.2%増）となりました。

<LAL事業>

海外におけるエンドトキシン測定用試薬等の数量増及び円安効果により、売上高は27億5千3百万円（同10.9%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月12日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

<参考：平成28年3月期連結業績予想>

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

売上高	30,650百万円	（前期比	3.8%増）
営業利益	2,400百万円	（同	0.7%増）
経常利益	3,800百万円	（同	5.2%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	2,900百万円	（同	20.6%減）

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率に係る法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含まれております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,575	5,902
受取手形及び売掛金	8,356	9,340
有価証券	3,936	6,138
商品及び製品	2,998	3,458
仕掛品	1,736	1,923
原材料及び貯蔵品	1,490	1,245
繰延税金資産	1,098	1,123
その他	1,655	1,170
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	29,844	30,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,415	22,470
減価償却累計額	△9,761	△10,111
建物及び構築物（純額）	12,654	12,358
機械装置及び運搬具	22,344	22,529
減価償却累計額	△11,878	△12,766
機械装置及び運搬具（純額）	10,466	9,763
土地	999	1,000
リース資産	153	172
減価償却累計額	△71	△90
リース資産（純額）	81	82
建設仮勘定	592	1,282
その他	4,608	4,922
減価償却累計額	△3,475	△3,707
その他（純額）	1,133	1,214
有形固定資産合計	25,928	25,701
無形固定資産		
その他	347	329
無形固定資産合計	347	329
投資その他の資産		
投資有価証券	23,106	25,889
長期貸付金	80	60
退職給付に係る資産	389	420
その他	1,280	1,277
貸倒引当金	△87	△67
投資その他の資産合計	24,769	27,579
固定資産合計	51,045	53,610
資産合計	80,889	83,909

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,349	1,490
1年内返済予定の長期借入金	285	285
リース債務	34	36
未払金	3,592	3,416
未払法人税等	89	500
賞与引当金	602	617
災害損失引当金	16	16
その他	390	690
流動負債合計	6,361	7,052
固定負債		
長期借入金	714	571
リース債務	58	57
繰延税金負債	2,091	2,508
資産除去債務	36	37
その他	1,216	1,142
固定負債合計	4,117	4,316
負債合計	10,479	11,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,840	3,840
資本剰余金	5,301	5,301
利益剰余金	58,277	59,480
自己株式	△2,080	△2,081
株主資本合計	65,339	66,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,479	5,330
為替換算調整勘定	624	657
退職給付に係る調整累計額	△32	11
その他の包括利益累計額合計	5,071	5,999
純資産合計	70,410	72,540
負債純資産合計	80,889	83,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,247	15,954
売上原価	5,886	6,544
売上総利益	8,361	9,409
販売費及び一般管理費		
販売手数料	899	888
人件費	884	966
賞与引当金繰入額	155	164
退職給付費用	44	59
研究開発費	3,397	3,749
その他	1,415	1,529
販売費及び一般管理費合計	6,797	7,358
営業利益	1,564	2,050
営業外収益		
受取利息	46	41
受取配当金	105	125
為替差益	155	80
投資有価証券売却益	262	271
その他	56	66
営業外収益合計	626	585
営業外費用		
支払利息	7	19
減損損失	—	29
その他	74	12
営業外費用合計	81	60
経常利益	2,109	2,575
税金等調整前四半期純利益	2,109	2,575
法人税、住民税及び事業税	408	618
法人税等調整額	13	14
法人税等合計	422	633
四半期純利益	1,687	1,941
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,687	1,941

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,687	1,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	910	850
為替換算調整勘定	△160	33
退職給付に係る調整額	10	43
その他の包括利益合計	760	928
四半期包括利益	2,448	2,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,448	2,869
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,765	2,482	14,247	—	14,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,765	2,482	14,247	—	14,247
セグメント利益	958	606	1,564	—	1,564

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医薬品	L A L	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,201	2,753	15,954	—	15,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,201	2,753	15,954	—	15,954
セグメント利益	1,504	545	2,050	—	2,050

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。